

●天理図書館

天理大学構内に位置する天理教全体の総合図書館。西館はロマネスクを基調として要所をライト風とする外観で、内部では書棚を鉄骨書架柱としてコンクリートスラブを支える構造が特徴的。設計は建築構造を専門とした坂静雄（ばんしずお）と学校建築を手掛けた島田良馨（しまだよしか）による。東館は西館の後方に増築した書庫棟で、ロマネスク調に外壁をスクラッチタイル貼りとして西館と一体的な外観意匠とする。

・天理図書館西館（てんりとしょかんにしかん）

所在地 天理市杣之内町
建築年代 昭和5年
構造・形式・規模 鉄筋コンクリート造5階建、一部銅板葺、建築面積1,326㎡

・天理図書館東館（てんりとしょかんひがしかん）

所在地 天理市杣之内町
建築年代 昭和38年
構造・形式・規模 鉄筋コンクリート造7階建、一部銅板葺、建築面積1,211㎡

●浄楽寺

耳成山北の集落中央に位置する浄土真宗寺院。本堂は入母屋造り平入りで向拝を付す。縁を巡らす外陣と、左右余間を付す内陣からなる。多武峰（とうのみね）妙楽寺輪蔵の部材を購入して建てたことが文書から分かる貴重な建物。門は境内東辺に開く薬医門で、木鼻や墓股の意匠は伝統的で質実。集落の歴史的景観を形成する。

・浄楽寺本堂（じょうらくじほんどう）

所在地 橿原市中町
建築年代 明治20年
構造・形式・規模 木造平屋建、瓦葺、建築面積115㎡

・浄楽寺門（じょうらくじもん）

所在地 橿原市中町
建築年代 明治中期
構造・形式・規模 木造、瓦葺、間口1.9m

●瑞穂酢（大西家住宅）

耳成山北の集落で食酢（しょくす）醸造を営む旧家の屋敷。主屋は切妻造り平入りで、西側床上は六間取の農家型平面で、北側に式台玄関を構え、東側を土間とする。通し柱を多用する構法とし、材を吟味した住宅。内蔵は敷地北辺に位置する道具蔵で、蔵前を介して主屋と接続する。屋根は置き屋根形式で漆喰で塗り込めた丁寧な造りとし、築地塀とともに屋敷構えを形成する。旧味噌蔵は敷地北東隅に位置する平屋建てで、壁を漆喰塗り込めて腰を板張りとする。北蔵は敷地北西に位置する酢蔵（すぐら）で、内部に大きな杉樽を並べ、作業用の二階床を設ける。中蔵は北蔵の南東に接続する醪（もろみ）の压榨場（あっさくじょう）とした酢蔵で、南蔵と接続して大空間とする。南蔵は東に下屋を付して一体の空間とし酒槽（さかぶね）を置き、南に材料庫を設け、醸造業の隆盛と共に酢蔵を増やした様子が見える。旧麹室は敷地南西にあり、麹を管理する土蔵造りの平屋建て。内部に木製麹室を入れ子とする。米蔵は敷地南にある長大な土蔵造りの建物で、元は門扉の付いた長屋門で中央の通路を残す。旧充填場は主屋の南に建つ平屋建てで、詰所（つめしょ）

を付す。旧仕込み場は敷地の東寄りにあり、北側に井戸を備え、洗米等の工程を行った。門屋は敷地北辺に開く長屋門で、出格子を正面に備える。中門は主屋の座敷庭を区画し、式台玄関への入口となり扉や腰板の意匠に凝る。全体として、北側の旧家の接客空間と、伝統的な食酢製造の工程を示す建物群から構成され、食酢製造を営む旧家の屋敷構えとしても貴重である。

- ・ **瑞穂酢（大西家住宅）主屋**（みずほす（おおにしけじゅうたく）おもや）
所在地 檀原市中町
建築年代 大正前期／昭和38・同43・同57・令和元年改修
構造・形式・規模 木造2階建、瓦葺、建築面積228㎡
- ・ **瑞穂酢（大西家住宅）内蔵及び北築地塀**（みずほす（おおにしけじゅうたく）うちぐら およびきたついじべい）
所在地 檀原市中町
建築年代 明治24年
構造・形式・規模 内蔵 木造2階建、瓦葺、建築面積19㎡
北築地塀 土塀、瓦葺、延長8.6m
- ・ **瑞穂酢（大西家住宅）旧味噌蔵**（みずほす（おおにしけじゅうたく）きゅうみそぐら）
所在地 檀原市中町
建築年代 大正前期／昭和後期・平成19年改修
構造・形式・規模 木造平屋建、瓦葺、建築面積31㎡
- ・ **瑞穂酢（大西家住宅）北蔵**（みずほす（おおにしけじゅうたく）きたぐら）
所在地 檀原市中町
建築年代 明治中期／昭和後期改修
構造・形式・規模 木造2階建、瓦葺、建築面積168㎡
- ・ **瑞穂酢（大西家住宅）中蔵**（みずほす（おおにしけじゅうたく）なかぐら）
所在地 檀原市中町
建築年代 明治後期／昭和後期改修
構造・形式・規模 木造平屋建、瓦葺、建築面積87㎡
- ・ **瑞穂酢（大西家住宅）南蔵**（みずほす（おおにしけじゅうたく）みなみぐら）
所在地 檀原市中町
建築年代 大正前期／昭和後期改修
構造・形式・規模 木造平屋一部2階建、瓦葺、建築面積143㎡
- ・ **瑞穂酢（大西家住宅）旧麴室及び築地塀**（みずほす（おおにしけじゅうたく）きゅうこうじむろおよびついじべい）
所在地 檀原市中町
建築年代 大正前期／昭和中期改修
構造・形式・規模 麴室 木造平屋建、瓦葺、建築面積28㎡
築地塀 土塀、瓦葺、総延長17m

- ・瑞穂酢（大西家住宅）米蔵（みずほす（おおにしけじゅうたく）こめぐら）

所在地	橿原市中町
建築年代	大正前期／昭和中期改修
構造・形式・規模	木造2階建、瓦葺、建築面積179㎡

- ・瑞穂酢（大西家住宅）旧充填場（みずほす（おおにしけじゅうたく）きゅうじゅうてんじょう）

所在地	橿原市中町
建築年代	大正前期／昭和中期改修
構造・形式・規模	木造平屋建、瓦葺、建築面積46㎡

- ・瑞穂酢（大西家住宅）旧仕込み場（みずほす（おおにしけじゅうたく）きゅうしこみじょう）

所在地	橿原市中町
建築年代	大正前期／昭和中期改修
構造・形式・規模	木造平屋建、瓦葺、建築面積74㎡

- ・瑞穂酢（大西家住宅）門屋及び中門（みずほす（おおにしけじゅうたく）もんやおよびちゅうもん）

所在地	橿原市中町
建築年代	大正前期
構造・形式・規模	門屋 木造平屋建、瓦葺、建築面積29㎡ 中門 木造、瓦葺、間口3.9m

●北岡本店酒蔵

吉野川北岸の上市（かみいち）の町並みに所在する、造り酒屋の鉄筋コンクリート造酒蔵。東棟は敷地形状に合わせた複雑な平面形で、比較的自由的な架構とする。西棟は柱と梁の架構が規則的で進歩が窺える。いずれも陸屋根（ろくやね）で作業場となる。関東大震災後に普及が始まった鉄筋コンクリート造酒蔵として貴重。

- ・北岡本店酒蔵東棟（きたおかほんてんさかぐらひがしとう）

所在地	吉野町立野
建築年代	昭和5年
構造・形式・規模	鉄筋コンクリート造2階建、建築面積629㎡

- ・北岡本店酒蔵西棟（きたおかほんてんさかぐらにしとう）

所在地	吉野町立野
建築年代	昭和7年
構造・形式・規模	鉄筋コンクリート造3階建、建築面積277㎡